

風水害及び地震等に対する登下校について

横浜市立鉄小学校

※警報等については、神奈川県東部、または横浜市に発令されている場合（横浜市防災情報・テレビ・ラジオ等により、情報を正確に把握してください。）

	状 況	保護者の対応	学校の対応	備考
登 校 す る 前	ア 大地震発生 横浜市域の一箇所でも震度5強以上を観測	原則として、当日と翌日は全市一斉 臨時休校	全市一斉の休業 ○メール配信は原則として行わない。 ○被害が少ないなど、学校が判断すれば授業を実施する場合がある。その際は、メール配信、校門掲示等の発信に努める。	
	イ 朝6時の段階で 暴風警報 特別警報 大雪警報 降灰予報 暴風雪警報 が発令されている	全市一斉 臨時休校	全市一斉の休業 ○メール配信は原則として行わない。	
	ウ 大雨警報 洪水警報 洪水予報 ※暴風警報を伴わない	○平常通り授業を行うが、通学路等の安全を考慮して保護者が登校を判断する。	○安全を考慮した場合、欠席扱いにはしない。 ○連絡のない場合には、安否確認を行う。	
	エ 大雨注意報 洪水注意報 強風注意報 大雪注意報	○安全確保のために、遅刻したり欠席したりする場合は、必ず学校にその旨の連絡をする。		
	オ Jアラート(全国瞬時警報システム)で、神奈川県を含んで警報が発令された	○警報が出ている間、登校を見合わせる。 ○解除後安全確認をし、メール配信等の連絡で登校を開始する。	○原則、休校にはしない。 ○メール配信等の連絡に努めるが、即時は困難な場合もある。登校開始についてはメール配信等で連絡する。	
学 校 に い る と き	カ 大地震発生 横浜市域の一箇所でも震度5強以上を観測	原則として、 保護者引き取り ○ご自身も身の安全を確保しながら、児童を迎えに行く。	原則として、 保護者引き渡し ○児童調査票に基づいて保護者またはそれに代わる方に確実に引き渡す。 ○迎えのない児童は、学校に留め置き宿泊させる。	
	キ 特別警報 暴風警報 大雪警報 暴風雪警報 降灰予報 が発令された	○メール配信等で学校からの連絡を待ってから、対応・行動する。	○学校長の判断と安全確保等により、できる限り速やかにメール配信等の連絡に努める。 例： 《時程の変更》 定刻通り 給食あり・なし 短縮 《下校の方法》 保護者引き渡し 職員見守り体制での方面別下校	
	ク 大雨警報 洪水警報 洪水予報 ※暴風警報を伴わない			
	ケ Jアラート(全国瞬時警報システム)で、神奈川県を含んで警報が発せられた			
コ 大雨注意報 洪水注意報 強風注意報 大雪注意報	○メール配信等での連絡に注意を払う。	○通常通り授業を行うが、学校長の判断により、安全確保等必要な対応をする。		

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒・巨大地震注意）が発表された場合

直ちに臨時休校とはなりません。ただし、状況によって休校などの判断となります。

引き取り、休校などの判断になった場合はメール配信や学校HPでお知らせします。